

【質疑要旨】		報告者	まちづくり推進課	
名称	富士見市地域説明会(4日目)			
日時	令和2年9月28日(月) 19時00分～21時00分			
場所	関沢小学校体育館			
出席者	説明担当員・ 質疑対応員	市長、副市長、教育長、各部長		
	事務局職員	政策企画課及びまちづくり推進課		

【意見・質疑応答】

■質問者

市には駅周辺の電線を地中化する計画はあるのか。

◆市長

具体的な計画はありませんが、景観形成という観点からもきれいなまちを作っていきたいと思っています。今後、景観や防災などを考慮しながら検討させて頂きたいと思います。

■質問者

この10年間の間に、東武東上線の東西を通行できる道路の整備をお願いしたい。また、東武東上線は人身事故が多く、踏切が通れなくなることも多いため、早期の立体交差化をお願いしたい。

◆市長

東武東上線の立体交差化に関する要望活動は行っていますが、大きな事業費が必要であり現状進んでいないことから、鉄道の東西交通は都市計画道路の整備によって確保していきたいと考えています。

■質問者

駅のホームドア設置についてはどういった状況なのか。

◆市長

東武鉄道は乗降客数が10万人以上の駅を優先して整備していく方針としており、本市の駅は和光市・朝霞台・志木・川越などの各駅に続きます。ホームドア設置については今後も要望活動を行うとともに、乗降客を増やす取組を進めてまいりたいと考えています。

■質問者

キャッチフレーズの『みんな笑顔☆ふじみ』については、挨拶からはじめた方が笑顔や活力につながると思う。

◆市長

ご指摘いただいた通りで、市民の皆さんが富士見市に対する郷土愛を持っていただくことが大事だと考えています。

■質問者

みずほ台駅西口駅前のメイン道路が浦和所沢線に通じていない。三芳町の管轄となると思うが、市と町で連携して直結させてほしい。

◆市長

行政境の道路の整備については調整事項が多く、どうしても後手となってしまっています。隣接市町としっかりと意思統一を図りながら頑張っていきたいと思います。

■質問者

ロードネームを3路線認めていただいております。

◆自治振興部長

針ヶ谷地区のロードネームについてはみずほ台駅西口地域まちづくり協議会からご要望頂きました。現在看板設置の準備を進めており、もうすぐけやき通りの看板が設置予定となっております。

■質問者

企業への応援金の申請が打ち切られて数日経つが、売上高が前年同月と比べて30%以上50%未満減少した企業者に限定されており、国の持続化給付金と併用できないため、他市と比較して支援が少ない。市として対応を検討してほしい。

◆市長

応援金の期日については、延長するよう担当課に指示させていただきました。応援金については、自助努力を促していきたいと考えており、全事業者に応援金を給付することは難しいため、30%以上50%未満のところでは支援させていただき、50%以上の減少があった事業者には国の持続化給付金を活用頂くという制度設計をさせていただきました。

■質問者

都市計画マスタープランで公共交通の充実とあるが、東武東上線の西側は循環バスが通っておらず、特に関沢2・3丁目は不便な状況であるため、対応を検討してほしい。

◆市長

循環バスについては限られた予算の中で運営しています。循環バスを含めた公共交通については、市民・事業者・専門家からなる公共交通会議を開いて検討しており、しかるべきタイミングで循環バス路線についても議論させて頂きたいと考えております。

市としては、にぎわいの拠点や働く場を新しく形成していくことで、路線バスの拡充や一般事業者のご協力を得ながら利便性を上げていきたいと考えております。路線バスが行き届かないところを循環バスやデマンドタクシーを充実させて、複層的にカバーしていきたいと考えております。

■質問者

小中学校の教室にエアコンを設置してほしい。

◆市長

小中学校の普通教室は全てエアコンを設置済みですが、特別教室についてはまだその段階には至っていないため、課題として受け止めさせていただきます。体育館については、災害発生時の避難所としての利用も考慮し、エアコン設置に向けて検討を行っています。

■発言者

都市計画マスタープランでは7地域に分けて方針を整理しているが、6つの中学校区で連携を強化していけば良いと思う。

■発言者

恵愛病院から志木市側へ、柳瀬川をわたる人道橋を整備してほしい。

■ 発言者

医療について、救急車の現地到着が平均より遅い点、小児外科が不十分な点を改善してほしい。

◆ 市長

今年度は救急車を1台購入しています。救急車の増台については、運用する消防署員の増員も必要となるため、費用面も含め検討しています。また、みずほ台駅東側にある富士見分署を浦和所沢バイパス沿いに移設し、救急車を配備予定ですので、現地到着時間やカバーする範囲も変わってくるのではないかと期待しています。

小児外科については、イムス富士見が小児科に力を入れて頂いているという点と、近隣市町に立地している病院との協力でカバーしていくことが大事だと思います。医療の充実については様々なネットワークを通じて要望し、具現化できるようにしていきたいと思います。

■ 発言者

洪水発生時に側溝があふれるなど危険な箇所を図面化して掲載すると避難にも役立つのではないかと。

◆ 建設部長

現時点では具体的な箇所は把握していません。特に危険な箇所が発生しないように日ごろからパトロールを行い、維持管理を徹底していきたいと考えております。

以上